



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日  
東

上場会社名 大同信号株式会社 上場取引所  
 コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦壁 俊光  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 山田 喜嗣 (TEL) 03-3438-4111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,802	8.3	944	135.4	1,069	109.9	1,311	—
2024年3月期第3四半期	13,665	0.8	401	△42.4	509	△35.1	△321	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 822百万円( 167.6%) 2024年3月期第3四半期 307百万円( △23.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	80.87	—
2024年3月期第3四半期	△18.08	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	44,384	28,443	53.7
2024年3月期	44,668	28,747	54.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 23,814百万円 2024年3月期 24,244百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	5.9	1,100	△15.2	1,200	△14.0	1,500	162.8	92.48

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	18,018,000株	2024年3月期	18,018,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,207,375株	2024年3月期	227,069株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	16,219,215株	2024年3月期3Q	17,791,024株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における、わが国経済は、企業の業績が堅調に推移し、雇用と所得環境の改善に加え、インバウンド需要の継続などを背景に、回復基調を維持しました。

しかしながら、海外景気の下振れリスクや、ウクライナ侵攻の長期化・中東情勢の緊迫化、及びエネルギーや資源価格の高騰長期化等、景気の先行きは不透明な状況となっています。

当社グループの主要なお客様である鉄道事業者においては、堅調な個人消費やレジャー需要、インバウンド需要の継続等により、鉄道旅客需要は堅調に推移しております。半導体をはじめとする電子部品の調達の不安定さは一部残るものの、当社グループに関連する設備投資や維持更新費についても回復基調にあり、当社グループの受注増加につながっているものと考えられます。

このような中、当社グループは、中期経営計画「PLAN2026」の重点テーマである、収益の基盤となる製品・サービスの競争力の維持と拡大、社会の要求にこたえる製品・サービス分野の開拓、及び既存の技術・ノウハウによる新たな事業への展開等に取り組んでおります。

例えば、鉄道信号部門では、車軸センサによる安全性を確保した列車検知装置（アクスルカウンタ）の開発に取り組んでいます。これは、海外で主流になっている列車検知方式であり、従来のレールを電気回路の一部とする列車検知方式と比較すると大幅に設備の省力化を図れるものです。鉄道業界全体の課題でもある、今後の人材不足に備えた新たな信号設備の開発が形になりつつあります。

当社グループは、引き続き、施工・運用・保守の容易性など鉄道事業者からのニーズに合致した製品開発に取り組んでまいります。

この結果、鉄道信号関連事業については、運行管理システムや電子連動装置などのシステム製品や、踏切障害物検知装置や踏切装置・機器などのフィールド製品が増加し、売上高は138億45百万円（前年同期比8.8%増）、セグメント利益は19億69百万円（前年同期比48.2%増）となりました。

産業用機器関連事業については、需要の回復に伴い、非接触耐熱IDシステムや特殊車両制御装置、公共設備関連機器、及び交通信号関係の製品群が増加したものの、鉄道車両用自動すきま調整器などが減少し、売上高は6億56百万円（前年同期比2.4%減）、セグメント利益は18百万円（前年同期はセグメント損失4百万円）となりました。

不動産関連事業については、テナント入居率向上により、売上高は3億1百万円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益は1億20百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は148億2百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は9億44百万円（前年同期比135.4%増）、経常利益は10億69百万円（前年同期比109.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億11百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億21百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億83百万円減少し、443億84百万円となりました。これは、仕掛品が15億98百万円増加しましたが、現金及び預金が7億77百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が10億67百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ19百万円増加し、159億41百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が5億71百万円、賞与引当金が5億14百万円それぞれ減少しましたが、短期借入金が増加した18億29百万円増加したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ3億3百万円減少し、284億43百万円となりました。これは、利益剰余金11億33百万円の増加、自己株式の取得9億28百万円により株主資本が2億4百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が6億25百万円減少したこと等により、その他の包括利益累計額が6億34百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、概ね計画通りであり、2024年5月16日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,095,788	3,318,611
受取手形、売掛金及び契約資産	11,153,625	10,086,295
商品及び製品	3,006,295	3,250,845
仕掛品	4,738,336	6,337,286
原材料及び貯蔵品	3,329,394	3,620,769
その他	159,057	373,882
流動資産合計	26,482,497	26,987,691
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,551,508	6,551,508
その他(純額)	4,233,751	4,463,518
有形固定資産合計	10,785,260	11,015,027
無形固定資産		
投資その他の資産	143,856	228,851
投資有価証券	6,787,734	5,622,620
その他	472,485	534,348
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	7,256,649	6,153,399
固定資産合計	18,185,767	17,397,278
資産合計	44,668,264	44,384,970
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,323,086	3,751,970
短期借入金	3,580,220	5,409,820
未払法人税等	139,948	372,921
賞与引当金	855,956	341,563
役員賞与引当金	11,394	9,826
製品補修引当金	165,527	119,224
災害損失引当金	183,868	-
その他	1,556,031	832,857
流動負債合計	10,816,032	10,838,183
固定負債		
長期借入金	993,770	929,587
役員退職慰労引当金	74,158	74,171
製品補修引当金	83,510	83,510
退職給付に係る負債	1,808,188	1,870,001
その他	2,145,604	2,145,570
固定負債合計	5,105,231	5,102,840
負債合計	15,921,264	15,941,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	18,869,734	20,003,397
自己株式	△66,501	△995,308
株主資本合計	21,536,989	21,741,845
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,646,709	2,021,685
退職給付に係る調整累計額	60,592	51,231
その他の包括利益累計額合計	2,707,301	2,072,916
非支配株主持分	4,502,709	4,629,184
純資産合計	28,747,000	28,443,946
負債純資産合計	44,668,264	44,384,970

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	13,665,087	14,802,555
売上原価	9,950,259	10,441,114
売上総利益	3,714,827	4,361,440
販売費及び一般管理費	3,313,678	3,416,987
営業利益	401,148	944,453
営業外収益		
受取配当金	123,883	146,740
その他	35,886	27,693
営業外収益合計	159,769	174,433
営業外費用		
支払利息	46,435	45,237
その他	4,957	4,005
営業外費用合計	51,392	49,243
経常利益	509,525	1,069,643
特別利益		
投資有価証券売却益	38,025	462,945
受取保険金	-	664,362
特別利益合計	38,025	1,127,308
特別損失		
固定資産売却損	8,622	-
固定資産除却損	46,568	33,615
事務所移転費用	-	10,646
災害による損失	595,738	-
特別損失合計	650,929	44,261
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△103,378	2,152,689
法人税、住民税及び事業税	54,363	392,571
法人税等調整額	188,352	273,669
法人税等合計	242,715	666,240
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△346,094	1,486,449
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,403	174,876
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△321,690	1,311,572

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△346,094	1,486,449
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	649,536	△654,824
退職給付に係る調整額	3,824	△9,361
その他の包括利益合計	653,361	△664,186
四半期包括利益	307,267	822,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	242,722	677,187
非支配株主に係る四半期包括利益	64,545	145,075

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月16日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得等を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が928,807千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が995,308千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	8,375,135	671,917	—	9,047,052	—	9,047,052
一定の期間にわたり 移転される財	4,344,674	—	—	4,344,674	—	4,344,674
顧客との契約から 生じる収益	12,719,809	671,917	—	13,391,726	—	13,391,726
その他の収益	—	—	273,360	273,360	—	273,360
外部顧客への売上高	12,719,809	671,917	273,360	13,665,087	—	13,665,087
セグメント間の内部 売上高又は振替高	76,469	317,923	11,479	405,873	△405,873	—
計	12,796,279	989,840	284,840	14,070,960	△405,873	13,665,087
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,328,314	△4,015	99,474	1,423,774	△1,022,625	401,148

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,022,625千円には、セグメント間取引消去△34,086千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△988,539千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	9,099,584	656,012	—	9,755,597	—	9,755,597
一定の期間にわたり 移転される財	4,745,466	—	—	4,745,466	—	4,745,466
顧客との契約から 生じる収益	13,845,051	656,012	—	14,501,063	—	14,501,063
その他の収益	—	—	301,491	301,491	—	301,491
外部顧客への売上高	13,845,051	656,012	301,491	14,802,555	—	14,802,555
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87,425	370,154	10,093	467,672	△467,672	—
計	13,932,476	1,026,166	311,585	15,270,228	△467,672	14,802,555
セグメント利益	1,969,179	18,077	120,673	2,107,931	△1,163,477	944,453

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,163,477千円には、セグメント間取引消去△81,406千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,082,071千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
減価償却費	328,512千円	348,906千円